

ワイヤーフレーム

描画領域

- ・縦8マスx横8マスの64マスで構成。
- ・マスはアスペクト比1:1（正方形）で固定。
- ・マスをクリックするとカラーピッカーと同じ色に塗りつぶされ、その情報がFirebaseに格納される。
- ・Firebeseに新しい子要素が追加されるたび、即時で反映される。
- ・初回起動時は既存データを全て反映させる。

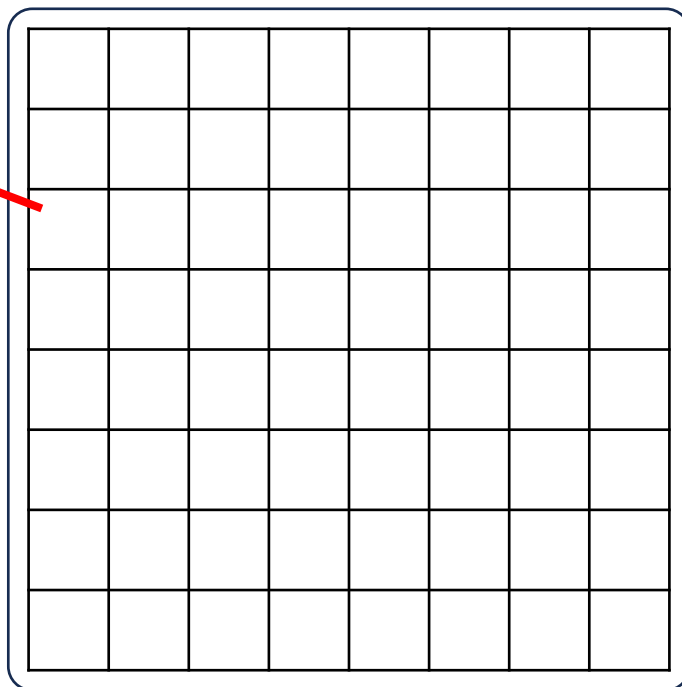
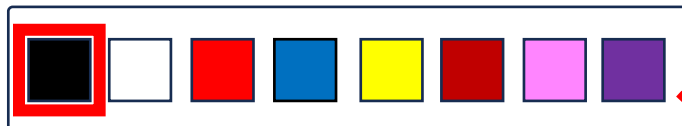
「ALL CLEAR」ボタン

- ・押すとalertが表示される。「全て削除しますか？」というメッセージ、「キャンセル」ボタン「OK」ボタンの確認が出てくる。
- ・「OK」を押すと、描画領域のマスが全て白で塗りつぶされる。

「SAVE ►」ボタン

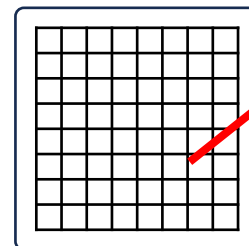
- ・押すと今の描画領域の情報がlocalStorageに保存され、右側の「保存領域」に描画が反映される。

PIXEL SYNC



ALL CLEAR

SAVE ►



タイトル部分

カラーピッカー部分

- ・色は左から黒、白、赤、青、黄色、茶色、オレンジ色、紫の8色。
- ・現在選択されている色の領域は、選択が目視できるように枠が強調表示される。
- ・初回起動時は黒が選択される。

保存領域

- ・「SAVE ►」ボタンを押してlocalStorageに保存された情報が縮小表示で配置されている。
- ・保存領域をタップすると、alertが表示される。「保存した情報で塗り替えますか？」というメッセージ、「キャンセル」ボタン「OK」ボタンの確認が出てくる。
- ・「OK」を押すと、保存されていた情報が描画領域に反映され、Firebaseにも反映される。